

News Release

2022 年 5 月 27 日

報道関係 各位

コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社

**コカ・コーラ ボトラーズジャパン、国内最大級の保管・出荷能力を持つ
自動物流センター「明石メガ DC」を竣工、7 月より稼働開始
自動化・デジタル化を推進し、大阪府と兵庫県の物流を担う基幹拠点に**

コカ・コーラ ボトラーズジャパン(本社:東京都港区 代表取締役社長 最高経営責任者:カリン・ドラガン 以下、当社は、明石工場(兵庫県明石市)敷地内に、コカ・コーラシステム国内最大級の保管・出荷能力を持つ自動物流センター(以下、「明石メガ DC」)を竣工し、本日 5 月 27 日に竣工式を行いました。「明石メガ DC」は 2022 年 7 月より稼働を開始する予定です。



「明石メガ DC」外観

「明石メガ DC」は、コカ・コーラシステム国内最大級の製品保管容量(約 60,000 パレット)と製品出荷能力(年間約 8,000 万ケース)を備え、大阪府および兵庫県の全エリアの物流を担う基幹拠点です。これまで各セールスセンターで行ってきた仕分けやピッキング、在庫保管などの倉庫業務を、今後は「明石メガ DC」に段階的に集約してまいります。対象のセールスセンターは、在庫を保管しないクロスドッキング方式となり、お得意さまや各自動販売機などのエンド・ツー・エンドまで高効率に製品をお届けするネットワークを構築します。

また、設備の自動化・デジタル化を推進することにより、出庫にかかる時間や人員による作業工程の短縮を目指します。なかでも約 1,500 ケース(※)の製品の荷役を一括で可能とする陸上では珍しい自動設備である RORO(roll-on/roll-off)ステーションでは、フォークリフトでの作業と比較した場合、トラックへの積み込み・積み下ろし作

業時間を約 7 割削減することが可能となります。

※500mℓ PET ボトル製品の場合

当社は、急速に変化する市場環境や多様化するお客さま、お得意さまのニーズに迅速に対応するため、全エリアの物流体制とコストの最適化を目指した「新生プロジェクト」を進めています。「明石メガ DC」は、そのプロジェクトの一つとして、昨年 2 月に竣工した「埼玉メガ DC」に続く自動物流センターとなります。

当社は「バランスの取れた継続的な改善」と「高品質・低コスト・安定供給」のサプライチェーン構築を推進しています。今後も市場環境やお客さまの多様なニーズに迅速に対応するため、最適な物流体制の構築を目指してまいります。



竣工式の様子

【コカ・コーラ ボトラーズジャパン 明石メガ DC 概要】

所在地	: 兵庫県明石市大久保町西脇 152 コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社 明石工場敷地内
建物の延べ床面積	: 33,056 ㎡
製品保管数量	: 約 60,000 パレット
製品出荷能力	: 約 8,000 万ケース/年
竣工	: 2022 年 5 月
稼働開始	: 2022 年 7 月（予定）

※倉庫内設備の詳細については、当社ウェブサイト「メガ DC ページ」をご参照ください。

<https://www.ccbji.co.jp/corporate/locations/mega-dc/>

※ニュースリリースに記載された情報は、発表日現在のものです。最新の情報と異なる場合がございますので、あらかじめご了承ください。